

企画建設常任委員会 摘 録

1. 開 催 日 令和6年11月25日(月) 第2委員会室
2. 出 席 委 員 吉川遂也委員長 藤原洋二副委員長 堀井秀昭 徳永泰臣 近藤久子 政野太
松本みのり
3. 欠 席 委 員 なし
4. 事務局職員 横山和昭議会事務局議事調査係長
5. 説 明 員 なし
6. 委員外議員 なし
7. 傍 聴 者 なし
8. 会議に付した事件
 - 1 所管事務調査について
 - 2 その他

午前11時22分 開 議

○吉川 遂也委員長 ただいまから企画建設常任委員会を開会いたします。傍聴、録音、写真撮影、録画を許可いたします。

1 所管事務調査について

○吉川遂也委員長　協議事項、所管事務調査についてですが、本日の資料に先日幕張メッセに行った視察報告のまとめも添付しております。所管事務調査について、2点を12月議会で報告しようと考えております。報告する調査項目については、DXの推進に関するものと林業に関するもの。もう1点、自治振興区に関連するものについては、3月に報告しようと考えております。調査報告をまとめるに当たり、皆さんから特にこういった点を入れていただきたい、こういった視点を加えていただきたいというところがありましたらお願いしたいと思います。12月中旬までには素案を出したいと思いますので、それまでに各委員から意見がありましたら事務局なり私に送っていただければと思います。あと自治振興区の在り方等についてですけれども、地域運営に関する施策として広島市が導入されたひろしまLMOというものがありまして、その話を聞きに行きたい。それを1月中旬ぐらいで検討したいと思っています。具体的な日程調整は事務局に任せていますので、決定すればまた皆さんにお示ししたいと思います。そのほかですが、今までの調査項目の中で具体的にこういった視点をに入れてほしいというところがあればですが、ないようでしたら素案をつくらせていただければと思います。いかがでしょうか。

○近藤久子委員 素案はいつごろできますか。

○吉川 遂也委員長 12月中旬を予定してそれを何回か委員会で諮って調整をした後、最終案を12月20日に報告をする予定であります。よろしいでしょうか。

○政野太委員　ひろしまLMO、もう少し詳しく教えてください。

- 吉川遂也委員長 広島市が広島型地域運営組織ひろしまLMOというものを募集して、自治振興区の組織に社会福祉協議会とか、小学校区単位ぐらいの規模で横のつながりを持った連絡協議会のようなものをつくって、地域課題に対応しようという新しい取り組みとか、そういったものを目指して設計構築された組織運営です。庄原市の自治振興区、ともすれば固定化というか膠着化しているところに何か提言のヒントにならないかというつもりで視察をしようと思っています。
- 堀井秀昭委員 広島市には自治振興区のような民間だけの組織体はないのか。
- 吉川遂也委員長 自治会などはあると思います。自治振興区のようなものがあるかどうかは、まだ詳しくは聞いていないですけれども。
- 堀井秀昭委員 それに上乗せをかけてLMOという活動体を構築しようとしているのか。
- 吉川遂也委員長 多分そうです。それが認定されたらまた別で予算がついて、人件費もまた別で認定されたLMOに対してお金を出して、地域課題の解決をとという考え方で広島市はやっておられるようです。
- 政野太委員 事前に資料をそろえて勉強をさせてもらえれば、意見交換をしたほうがいいでしょう。
- 吉川遂也委員長 資料についてはまたアップするようにしておきます。本会議中に視察の共通事項を確認しておきたいと思います。そのほか皆さんから意見がありますか。
- 松本みのり委員 農業委員会から庄原市の農業施策に対する意見書もいただいていることと、あと語る会に行かせていただいたときにも転作田に5年に1度水張りをしなければならないことに対して、委員会からも意見書が出せないかななどの意見もいただいております。農業施策についてこれまで取り上げる機会が少なかったので、時間を設けて研究ができないかと思っているのですけれども。
- 吉川遂也委員長 転作田の5年1回水張り要件の緩和については、意見書を何年か前の委員会で1回つくったような気がします。その要件は変わっていないということと、その意見書の中では水張り要件については各市町村あるいはその地域からの声を反映させて施策の見直しをするという農林水産省の意見だったと記憶しているのです。そのタイミングはいつなのかも含めて、担当課長を呼んで状況の確認等は委員会中でしたらできると思います。その必要があれば委員から出たということで意見聴取をする場面を設けてもいいかと思いますが、皆さんよろしいですか。
- 堀井秀昭委員 それは3年に1回とか2年に1回にしろと言っているのか、10年に1回にしてくれと言っているのか。
- 松本みのり委員 今まで補助金をいただきながら転作田を活用してくる中で、それが5年に1度水を張らなければならなくなっただけでも、水路はもうだめになって水張りをするのが不可能なので、農業をやめてしまおうというところもふえているという話で。
- 吉川遂也委員長 先ほども言ったように、水張り要件については何年か前に意見書をつくる際に農業振興課長の話は聞いております。それからまたどういった変化があったのか、あるいは庄原市でどういった状況変化があったのかを聴取することは必要かと思えます。
- 松本みのり委員 農林水産省のホームページを見ても、やはり5年に1度の水張りが厳しいという意見はたくさん上がっている中で、それが反映されたものにはなっていない状況が今あります。そこからどういった支援策に結びつけられるのか、どういった声を上げるべきなのかも含めて委員会でも研究ができればと思っております。
- 吉川遂也委員長 所管事務調査に上げるということについては少し難しいかと思うのですが。

○政野太委員　　市民と語る会で僕も同席していたのですけれども、企画建設常任委員会で議題に上げて話をしてみてもいいかという内容はあったのです。ただ日程的にこの12月で所管事務調査に入れるのは難しい状況でもあるし、もう1回整理してみてもいいのではないかと。もう一つは、市民と語る会の整理をまず1回しないといけないと思います。その後企画建設常任委員会でこれを取り上げてみようかという話になるのではないかと思いますのですけれども、どうですか。

○吉川遂也委員長　　そのほうがいいかと思います。一つはもう既にその部分についての意見書は出しているという点があります。そこからさらに調査をすることになると、どういう事案が発生して具体的にどのような不利益があるかを聞くのであれば、農業振興課長を呼んで状況の確認と市民からどういう意見が出ているかということは確認できるかと思います。それは本会議開催期間中であればその機会を設けることはできますので、それは検討します。

○政野太委員　　市民と語る会で農業関係のいろいろな意見があったと思うので、それを1回整理してからそういう時間を設けるのがいいのではないかと思いますのですけれどもどうでしょう。

○吉川遂也委員長　　また追って会期中の委員会で1回整理をしていただいて、その中で必要があれば再度委員会を開いてということを検討しますので、以上でよろしいですか。

〔「はい」との声あり〕

2 その他

○吉川遂也委員長　　そのほかありますか。

〔「なし」との声あり〕

○吉川遂也委員長　　では以上をもちまして企画建設常任委員会を散会します。

午前11時36分　　散　　会

庄原市議会委員会条例第 30 条の規定によりここに署名する。

企画建設常任委員会

委 員 長